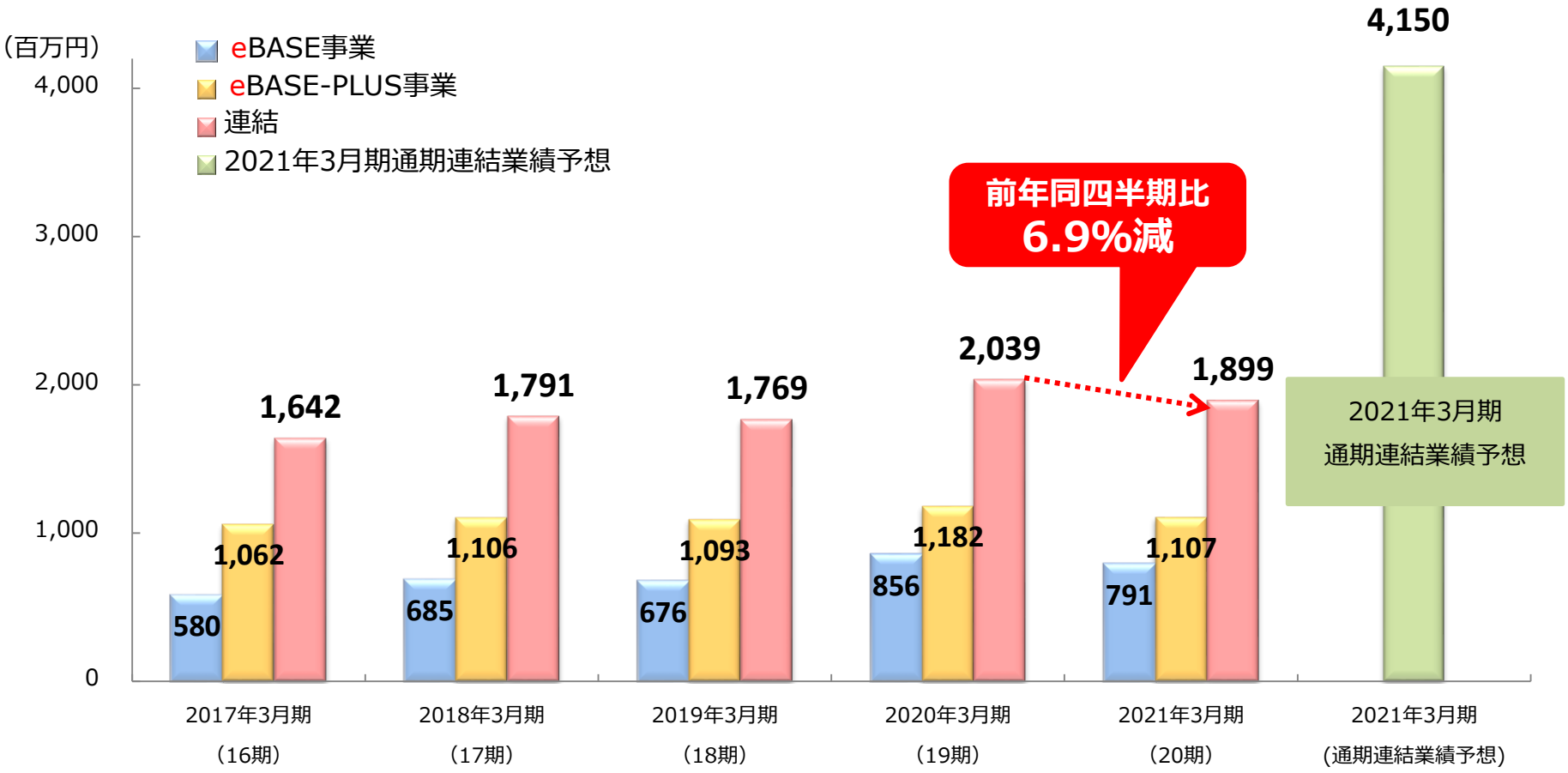
eBASE株式会社
2021年3月期
第2四半期決算と事業報告

証券コード：3835

2020年10月

eBASE Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算 連結売上高の推移

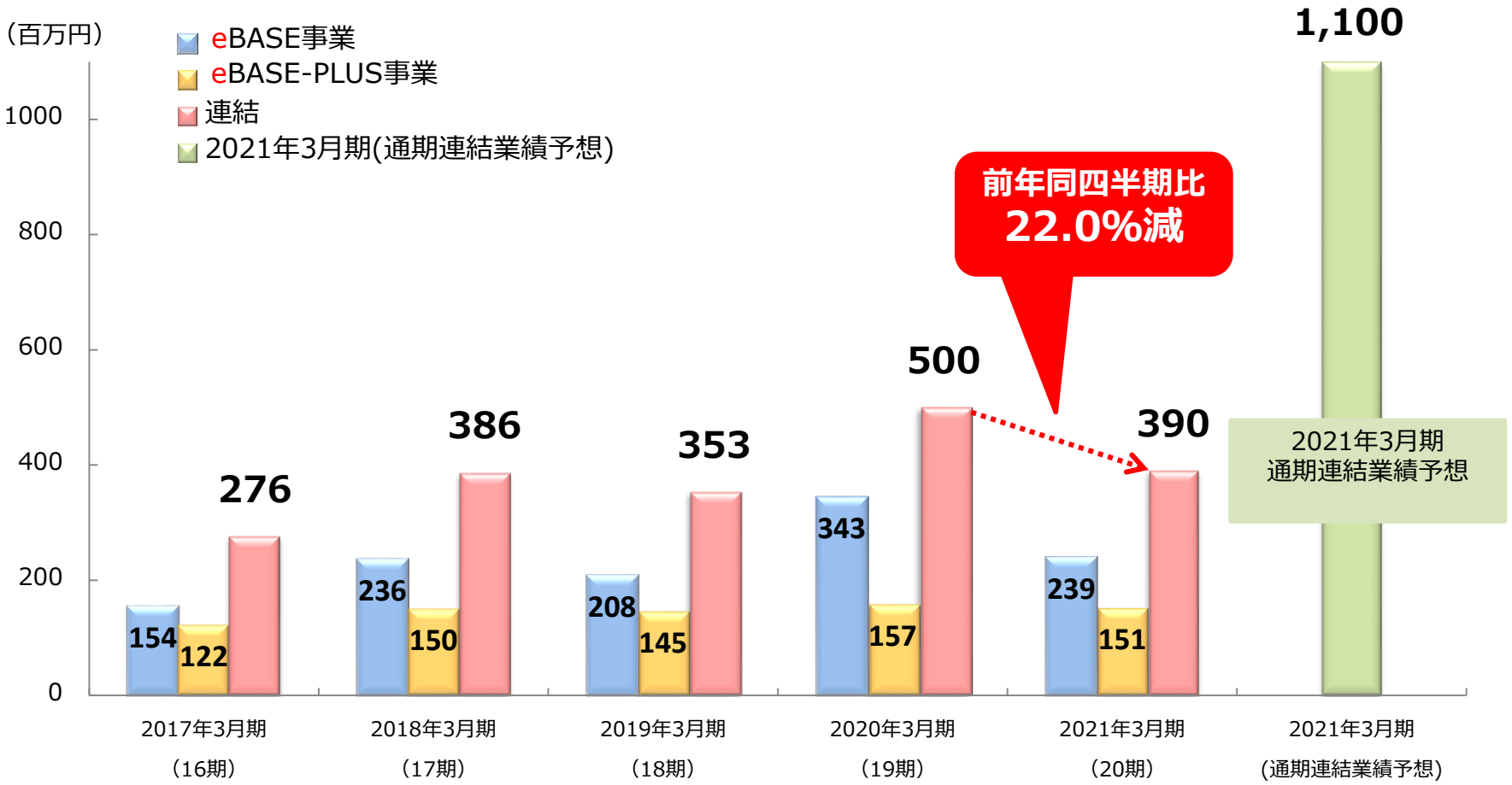


注1) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注2）2021年３月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を原因として、予想が困難なため公表しておりませんでした。未だ不確定要素はあるものの、入手可能な営業情報や予測に基づき算定し公表いたしました。従いまして、今後の様々な環境変化によって実際の業績は、予想値と大きく異なる可能性があります。

eBASE Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算 連結経常利益の推移



注1) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注2）2021年３月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を原因として、予想が困難なため公表しておりませんでした。未だ不確定要素はあるものの、入手可能な営業情報や予測に基づき算定し公表いたしました。従いまして、今後の様々な環境変化によって実際の業績は、予想値と大きく異なる可能性があります。

eBASE Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算　連結業績・連結貸借対照表の推移

（単位：百万円）

	2017年3月期 （第16期）	2018年3月期 （第17期）	2019年3月期 （第18期）	2020年3月期 （第19期）	**2021年3月期 （第20期）**
売　上　高 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	1,642 (580) (1,063) (△1)	1,791 (685) (1,108) (△2)	**1,769** (676) (1,099) (△6)	**2,039** (856) (1,188) (△5)	**1,899** (791) (1,109) (△1)
営業利益	281	373	**337**	**481**	**374**
経常利益 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	276 (154) (122) (-)	386 (236) (150) (-)	**353** (208) (146) (△0)	**500** (343) (156) (0)	**390** (239) (151) (0)
親会社株主に帰属する当期純利益	184	259	**242**	**343**	**267**

	前期 （2020年3月末）	当期 （2020年9月末）	前期末比	
流動資産	3,859	3,744	△114	現金及び預金＋313、受取手形及び売掛金△434
固定資産	1,406	1,381	△24	
（有形+無形資産）	(80)	(80)	(0)	
（その他）	(1,325)	(1,301)	(△24)	投資有価証券△10
資産合計	5,266	5,126	△139	
流動負債	518	341	△176	未払法人税等△107
負債合計	518	341	△176	
株主資本合計	4,752	4,761	9	利益剰余金△5 （配当金支払△273） （親会社株主に帰属する当期純利益の計上+267）
新株予約権	13	10	△2	
純資産合計	4,747	4,785	37	
負債・純資産合計	5,266	5,126	△139	

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

eBASEグループ事業概要

当社グループは、eBASE事業とeBASE-PLUS事業で構成

eBASE事業

- 様々な業界（食品、日雑、医薬、家電、住宅、工具業界、等）で、統合商品情報管理パッケージソフトeBASEを自社開発・販売。
- オンプレミス型だけでなく、クラウドサービスも提供。
- 業界別に、企業間商品情報交換の標準化を推進し、商品データプールサービス「商材えびす」を提供。
- 基幹システムのマスターマネジメントシステム「MDMeBASE」を提供。

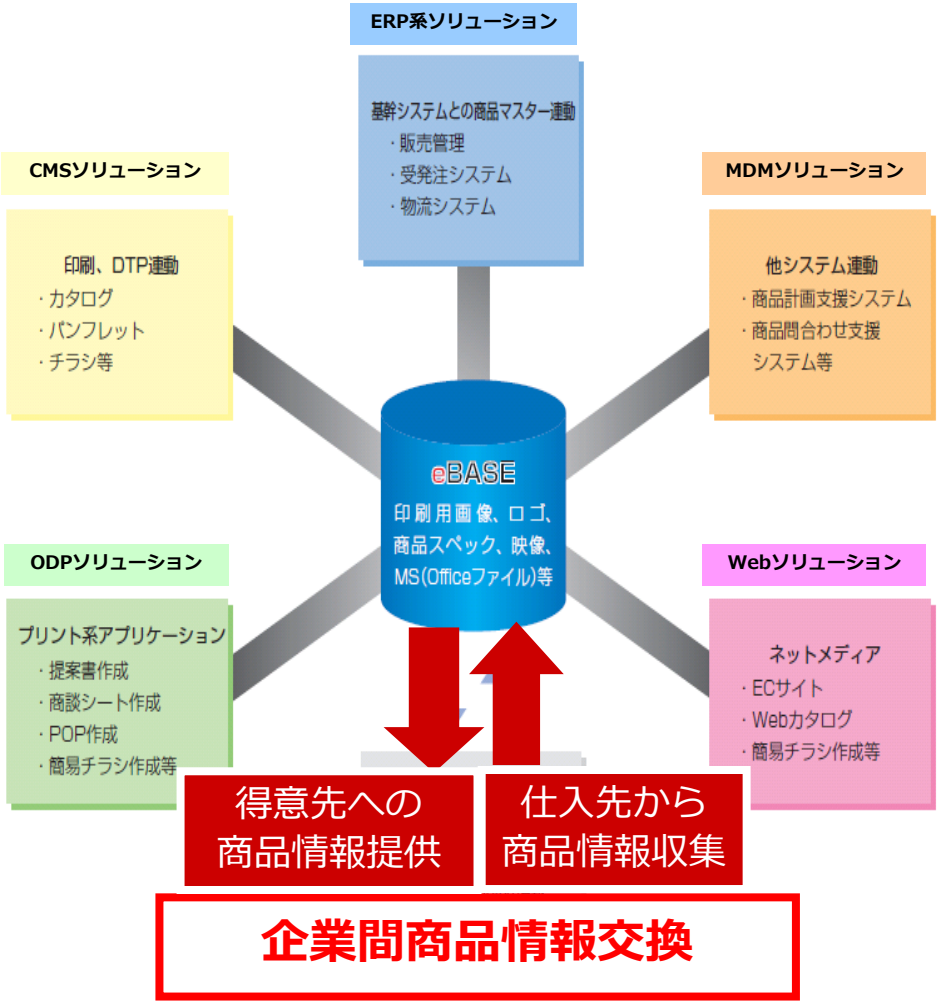
eBASE-PLUS事業

- eBASE社や顧客企業からの受託開発、受託オペレーション、受託サーバー保守等のIT開発アウトソーシングビジネス。

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

eBASE事業概況

統合商品データベースeBASE概要



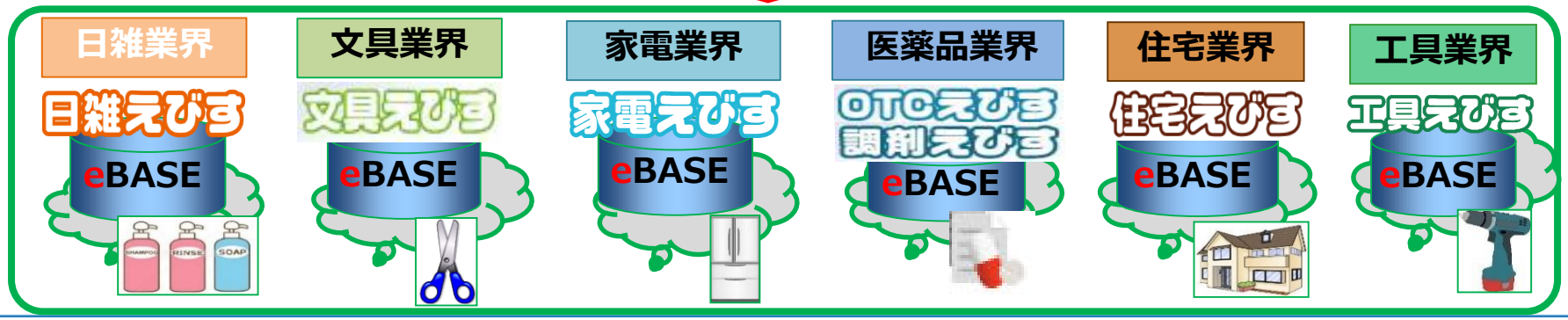
業界別の商品情報交換サービス概要

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

新しいeBASE事業概況(コンテンツビジネス)

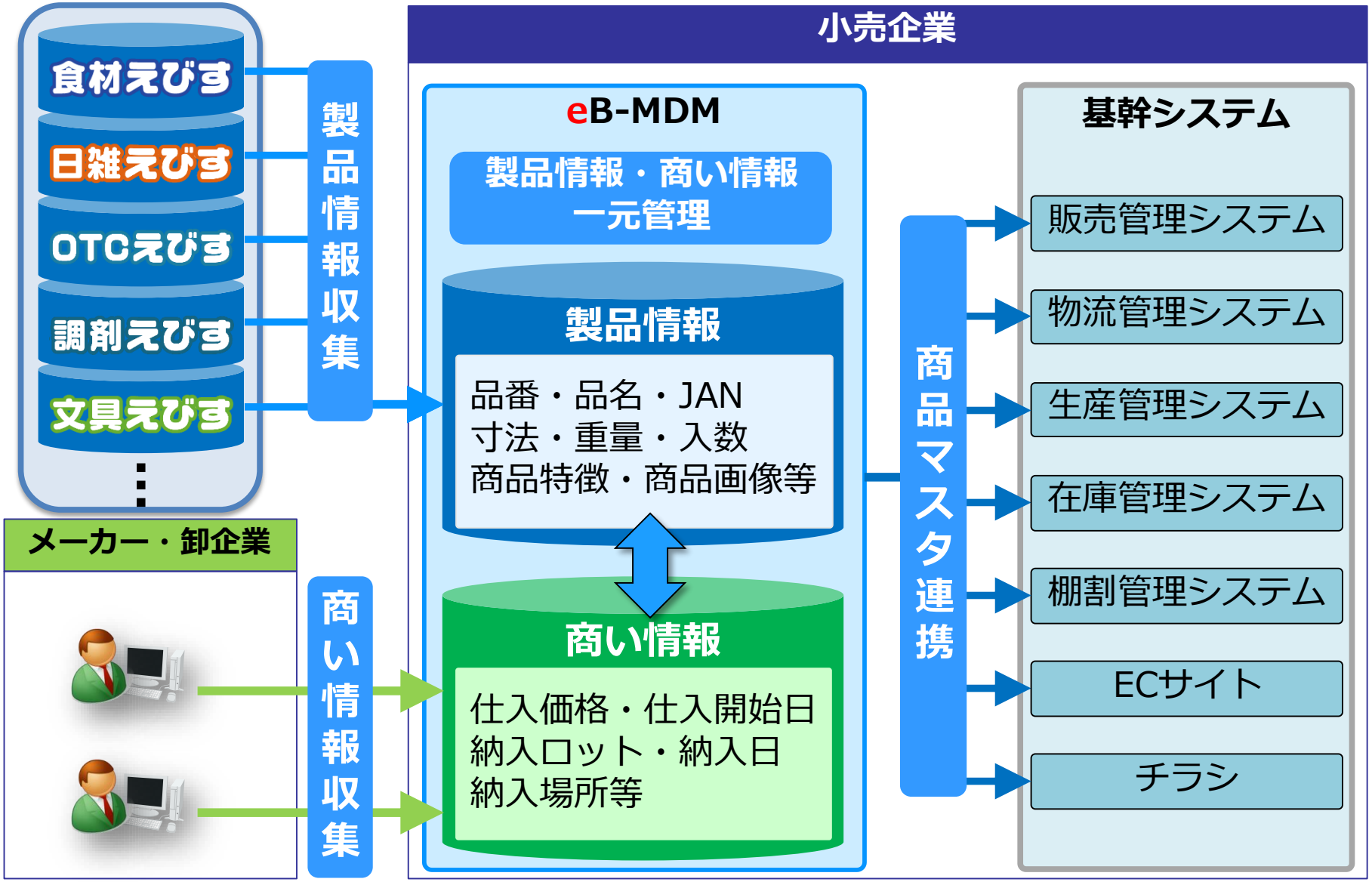
eBASE 商品データプールサービス「商材えびす」

多業界へ展開



Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

商材えびすのMasterDataManagement活用

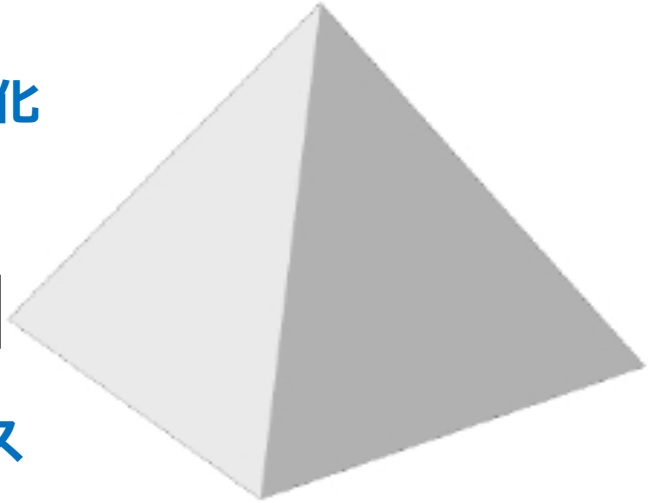


Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

eBASE事業 中長期戦略

ミドルウェアeBASE

コア コンピタンス



業界別 商品情報交換標準化

商品情報交換業務
の圧倒的効率化

ビジネスモデル

推進戦略

商品データプールサービス

食材えびす
日雑えびす
家電えびす
住宅えびす
文具、工具、etc

マネタイズ

業界別 商品情報管理パッケージソフト販売

食品業界：FOODSeBASE
日雑業界：GOODSeBASE
家電業界：eB-appliance
住宅業界：eB-housing、etc

コンテンツビジネスへの新展開
ビッグデータ プラットフォーマー
消費者向けアプリビジネス、等

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

eBASE-PLUS事業概況

eBASE-PLUS事業　ＩＴ開発アウトソーシングサービス

システムソリューション

ソフトウエア開発

企画・分析・設計・構築・導入・運用管理・保守をサポート。

インフラ構築

サーバ、クライアント環境構築業務をサポート。

サポートサービス

統合運用管理

ITシステムの運用をサポート。

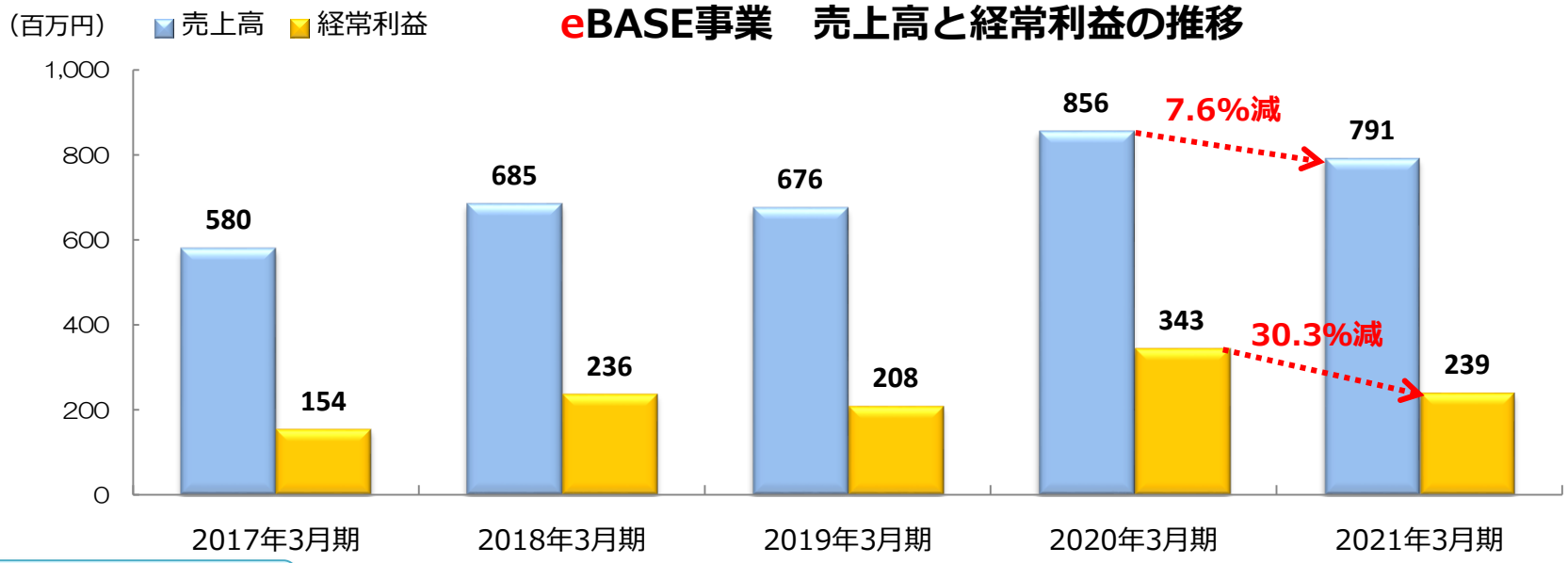
ヘルプデスク

１次対応から技術スキルを要する2次対応までのヘルプデスク。

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

eBASE事業（パッケージソフトビジネス）



注1) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

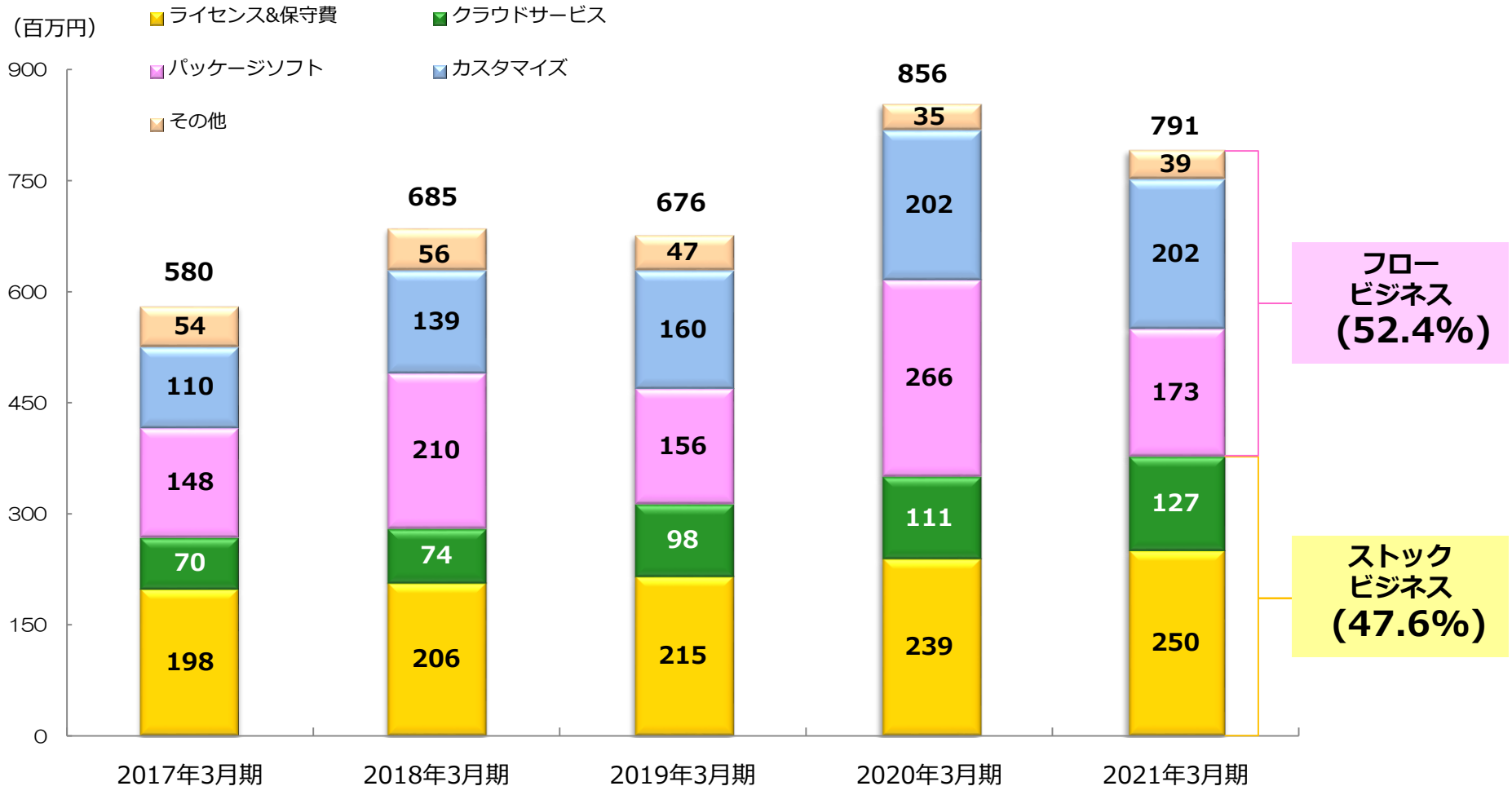
総括

- 食品表示法の新たな原料原産地表示ルールに対応した「eB-foods Ver4.8」をリリース展開。
- 「商材えびす」と連携した基幹システムのマスターマネージメントシステム「MDM eBASE」の機能強化を図り、販売促進。
- 日雑業界で大型継続案件を受注しているものの、前年同期より受注規模が縮小し、減収減益。
- 各業界ビジネスともコロナ禍の影響により商談や打ち合わせが制限され、受注から納品、検収に遅延が生じた。加えて日雑業界では首都圏での商談停滞傾向があり、住宅業界では、導入事例紹介の機会損失が生じた。

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

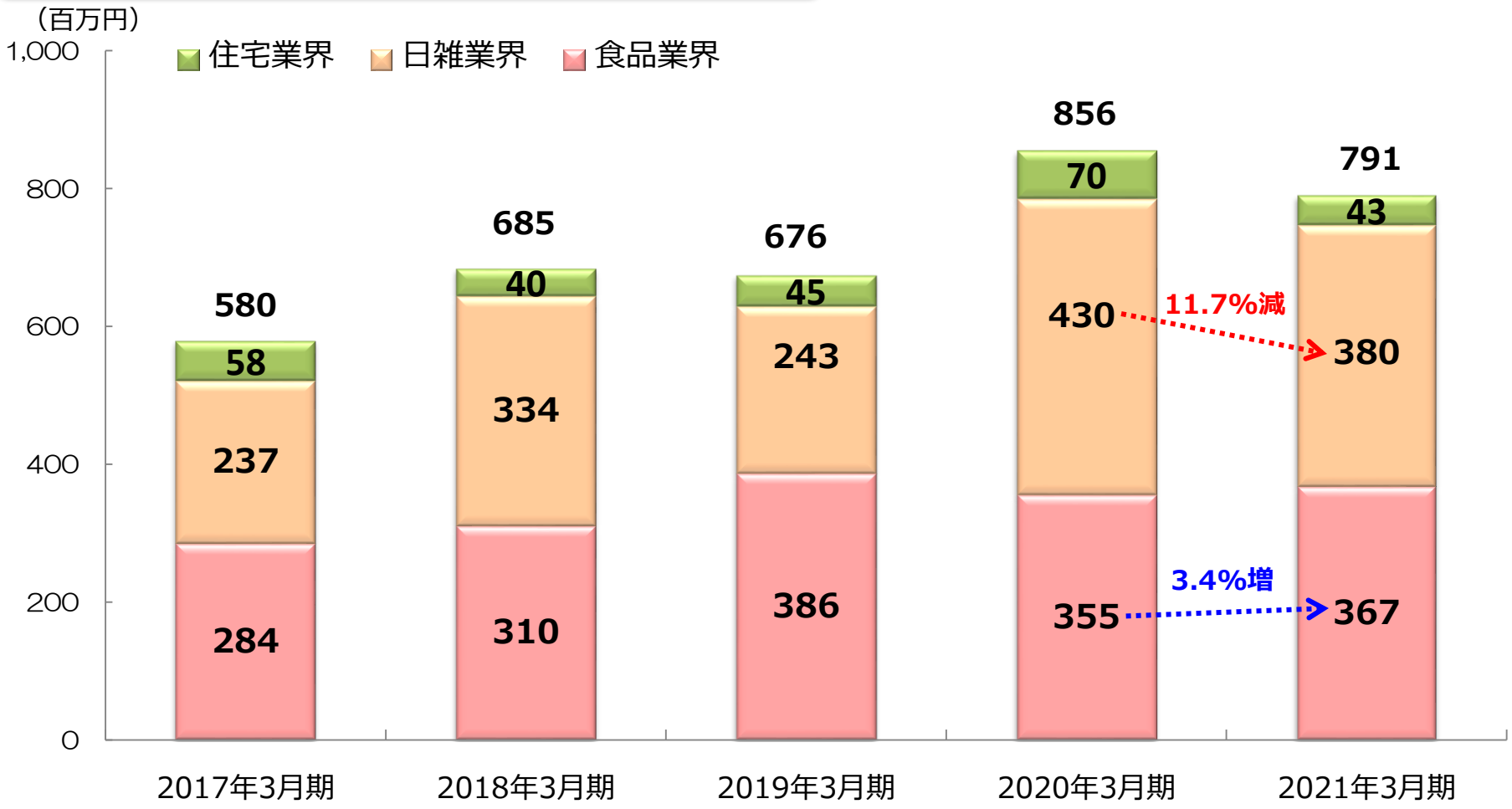
種類別販売実績の推移



Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

業界別売上実績の推移



注）記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表しております。

Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

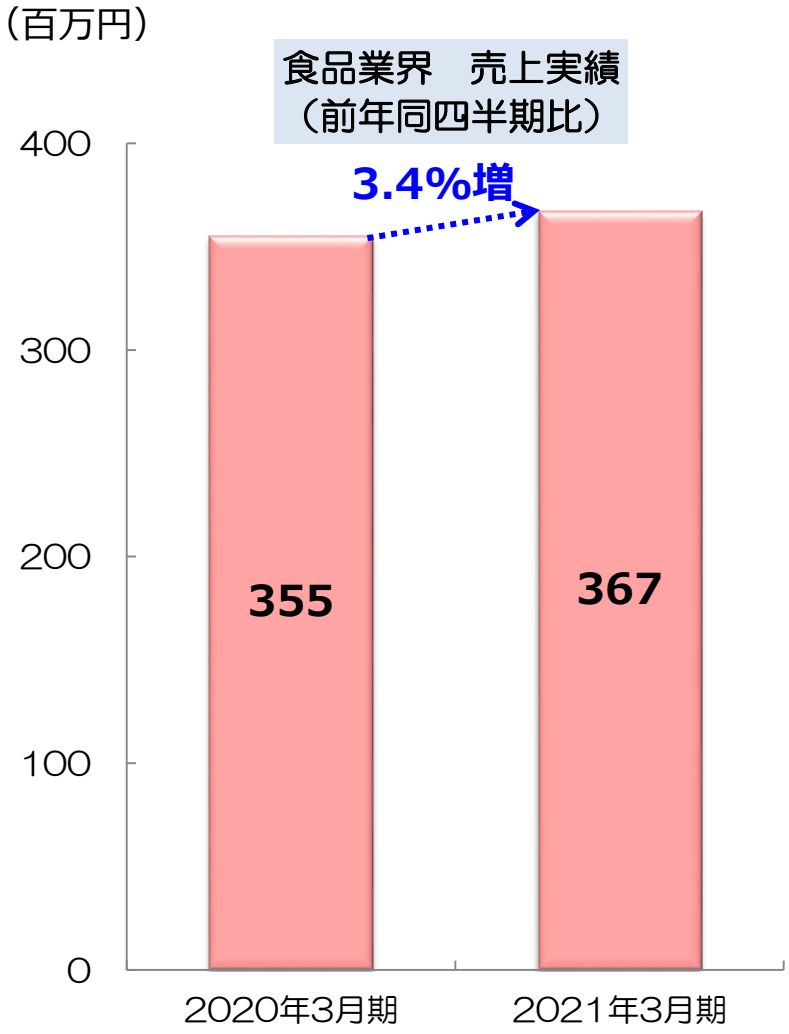
食品業界　今期施策とその進捗

2021年3月期　施策

- 現事業モデル「FOODSeBASE」の継続推進。
- 商品データプールサービス「食材えびす」のデファクト化の継続推進と販促強化。
- 無償「eBASEjr.」への有用機能の低額提供。
- 食品小売企業の非食品系えびす運用の推進。

その進捗

- 売上実績（2Q）：367百万円
- 新たな原料原産地表示ルールに対応した「eB-foods Ver4.8」を展開。
- 新型コロナウイルス感染防止対策、テレワーク支援として「FOODSeBASEjr.cloud」の機能向上を図り 、全機能、60日間無償提供を継続実施。
- 「食材えびす」は登録データ精度向上機能を開発。
- 食品業界向け「PDMeBASE」をリリース。
- 売上高は前年同期比で微増。
- コロナ禍により発注から検収の遅れ、検収予定案件が翌四半期以降にずれ込む。



Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

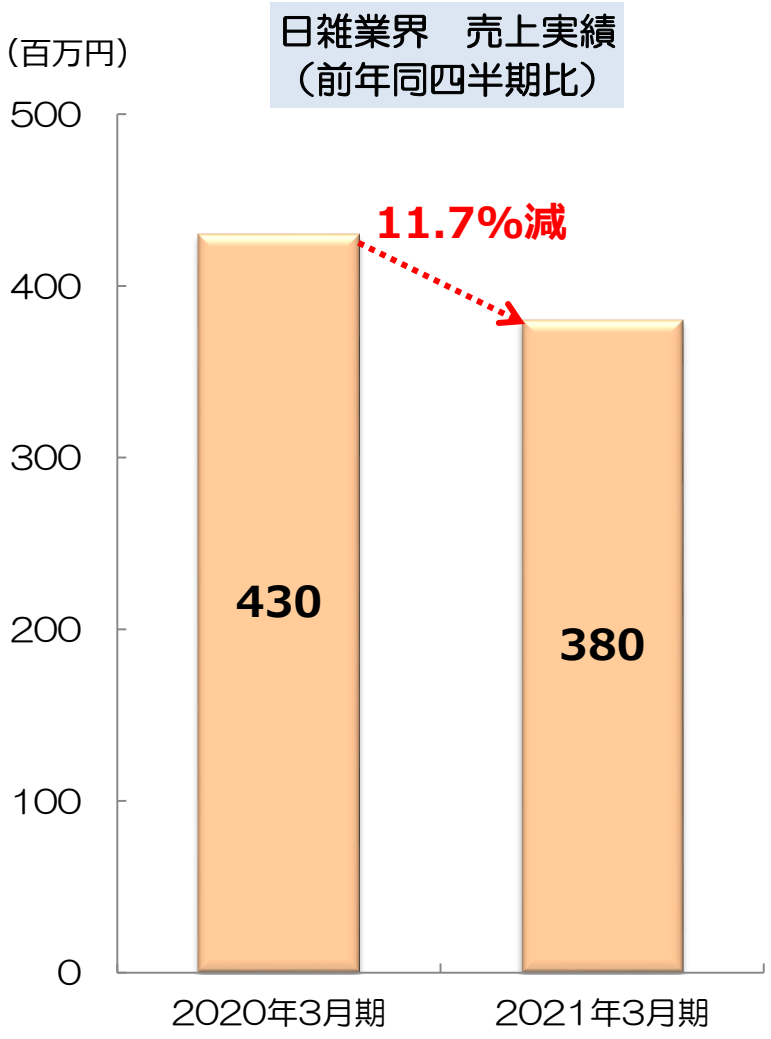
日雑業界　今期施策とその進捗

2021年3月期　施策

- 日雑業界（ドラッグストア業界、ホームセンター業界、家電業界、スポーツ用品業界、カー用品業界通販業界等）で商品情報交換環境の全体最適化を推進。
- 商品データプールサービス「日雑えびす」を中心に「食材/OTC/調剤/家電/工具えびす等」の販促を推進。
- 顧客企業のカスタマイズ型統合商品DB受託開発

その進捗

- 売上実績（2Q）：380百万円
- 「日雑えびす」の販促に注力。
- 大手ドラックストア向けから「eB-MDM」の大型案件をコロナ禍で導入規模を縮小し受注。
- ホームセンター及び出版社で大型案件を新規受注
- 大型継続案件を受注も、前年より受注規模縮小
- コロナ禍により発注から検収の遅れ、特に首都圏では商談が停滞傾向。
- 売上高は、前年同期比で減少。



Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

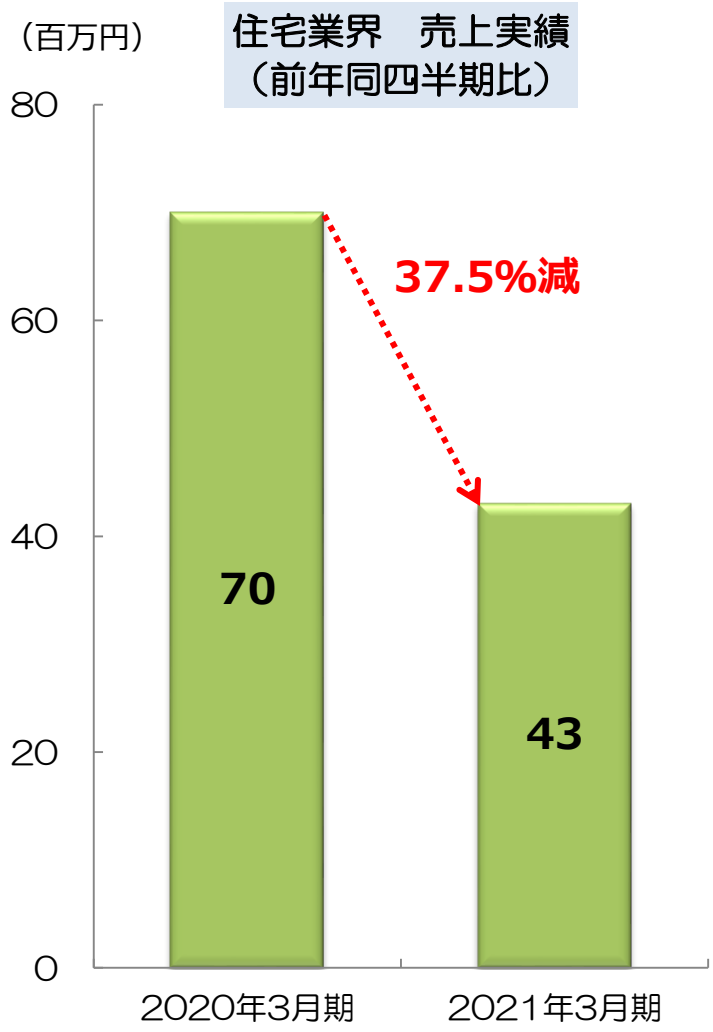
住宅業界　今期施策とその進捗

2021年3月期　施策

・商品データプールサービス「住宅えびす」のデファクト化推進。
・顧客企業のカスタマイズ型統合商品DBの受託開発の推進。

その進捗

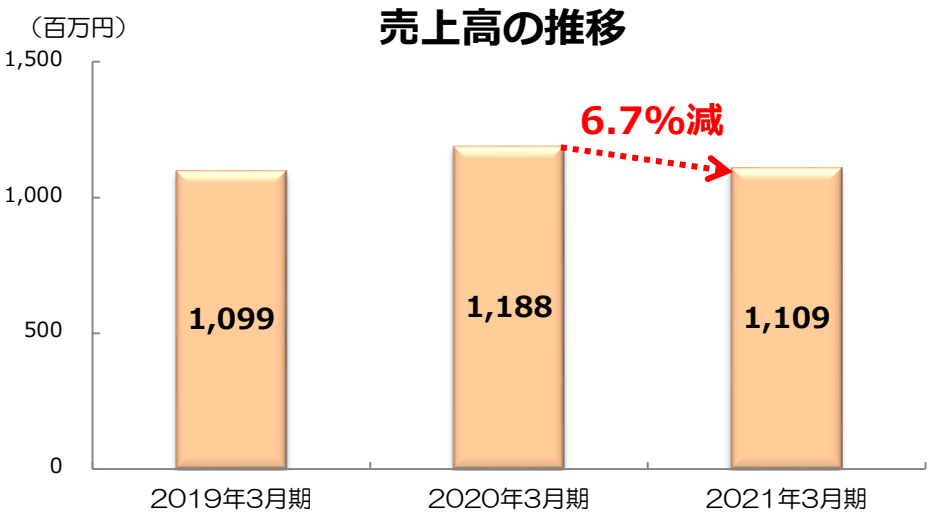
・売上実績（2Q）：43百万円
・大手ハウスメーカーで主要住宅設備収集利用目的で「住宅えびす」活用開始、他の大手ハウスメーカーでも導入を検討。
・住宅設備の部材・部品サプライヤーからの情報収集の今後の加速を想定。
・売上高は、前年同四半期比で大幅減少。
・コロナ禍によりハウスメーカー参加の会合が、延期や中止され、導入事例紹介の機会損失と継続案件の検討が長期化し受注遅延。

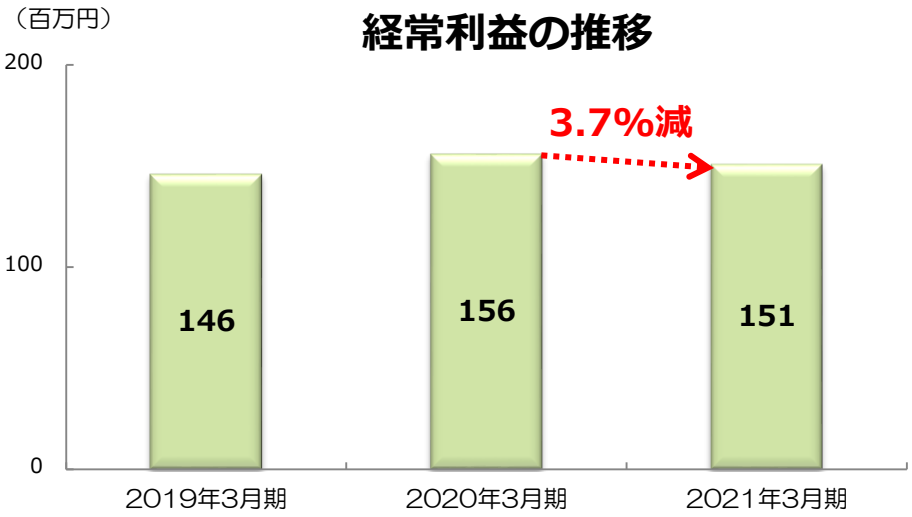


Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

第2四半期決算セグメント毎の概況/eBASE-PLUS 事業

eBASE-PLUS事業（IT開発アウトソーシングビジネス）





注1) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

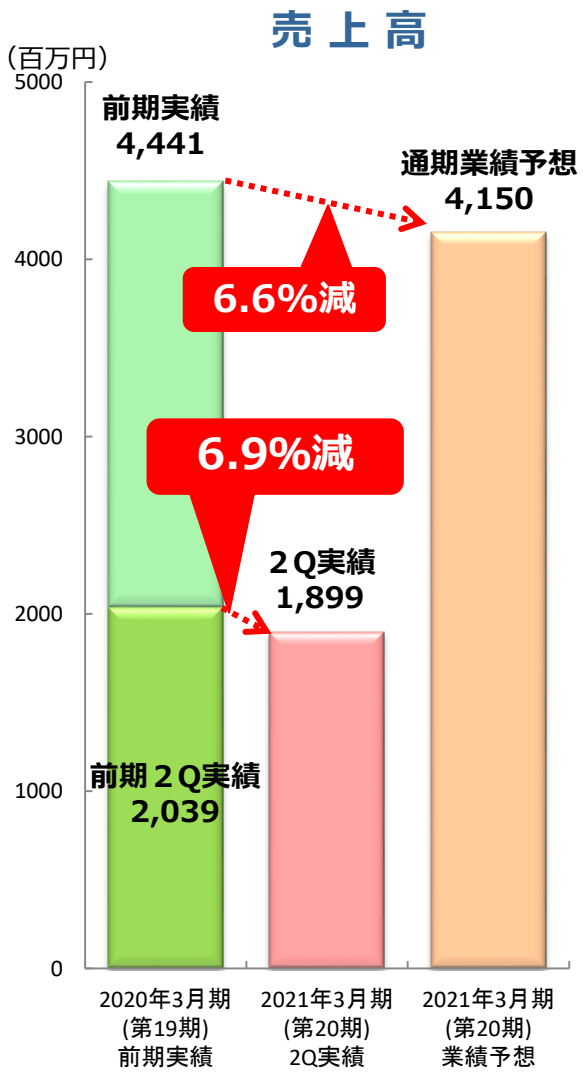
総括

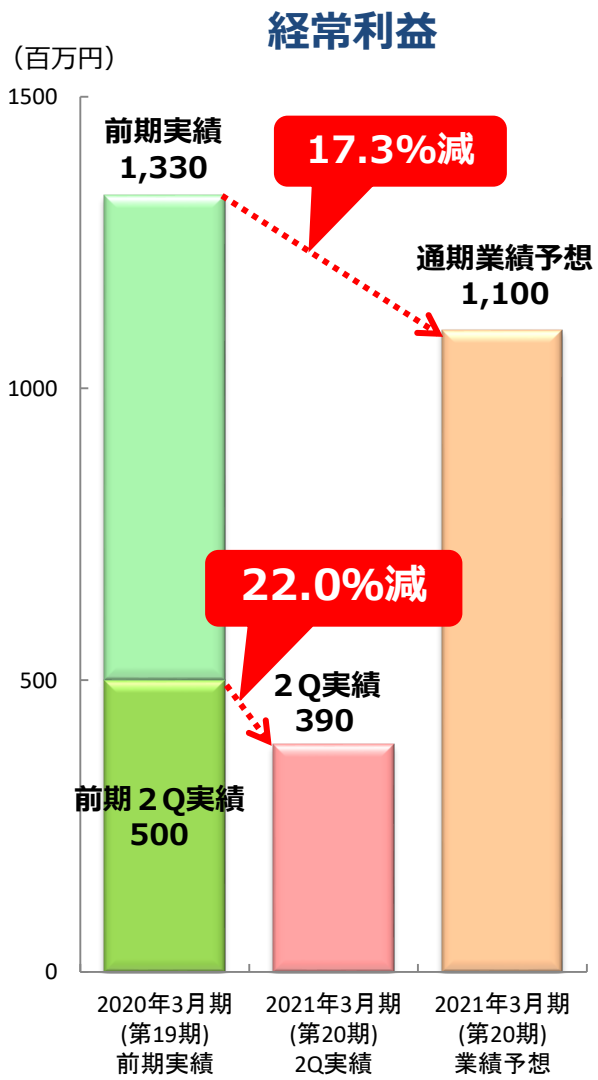
2021年3月期　施策	その進捗
・既存IT開発アウトソーシングビジネスの維持。 ・安定衰退モデルから低成長モデルへの転換策検討。 ・eBASEビジネスとの連携。 ・人材の新規採用の継続及び育成。 ・優良M&A案件の推進。	・売上実績（2Q）：1,109百万円 ・顧客ニーズに沿った案件獲得に注力。 ・ビジネスパートナーの活用に注力。 ・退職及び前期比新卒入社社員数増加に伴うコスト増加の影響で、売上高、経常利益は前年同期比で減少。 ・コロナ禍による工数減少等への影響は僅少。

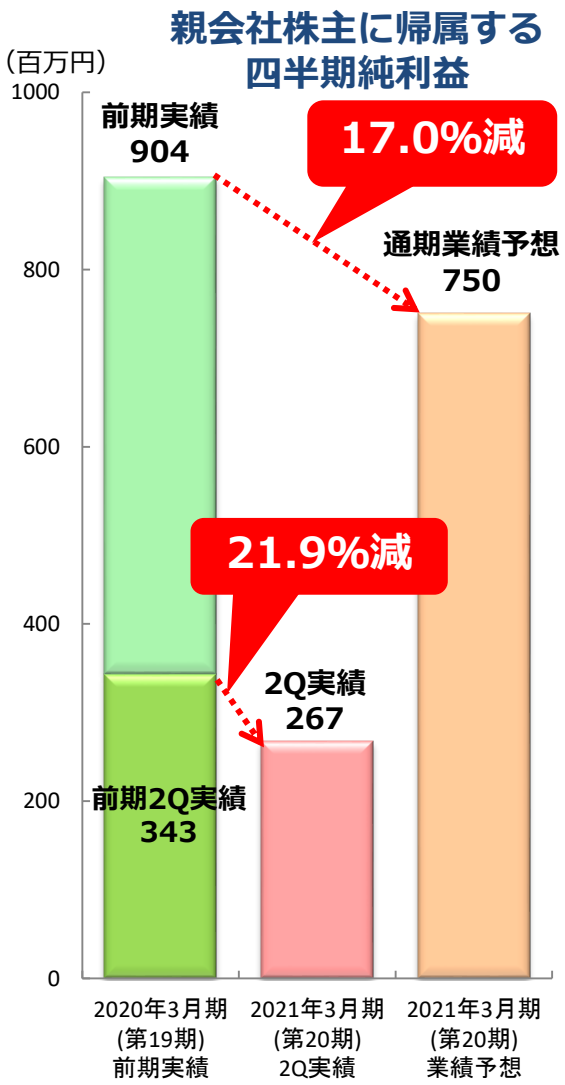
eBASE Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

2021年3月期の連結業績予想

2020年3月期（2Q実績） 2020年3月期（通期実績） 2021年3月期（2Q実績） 2021年3月期（通期業績予想）

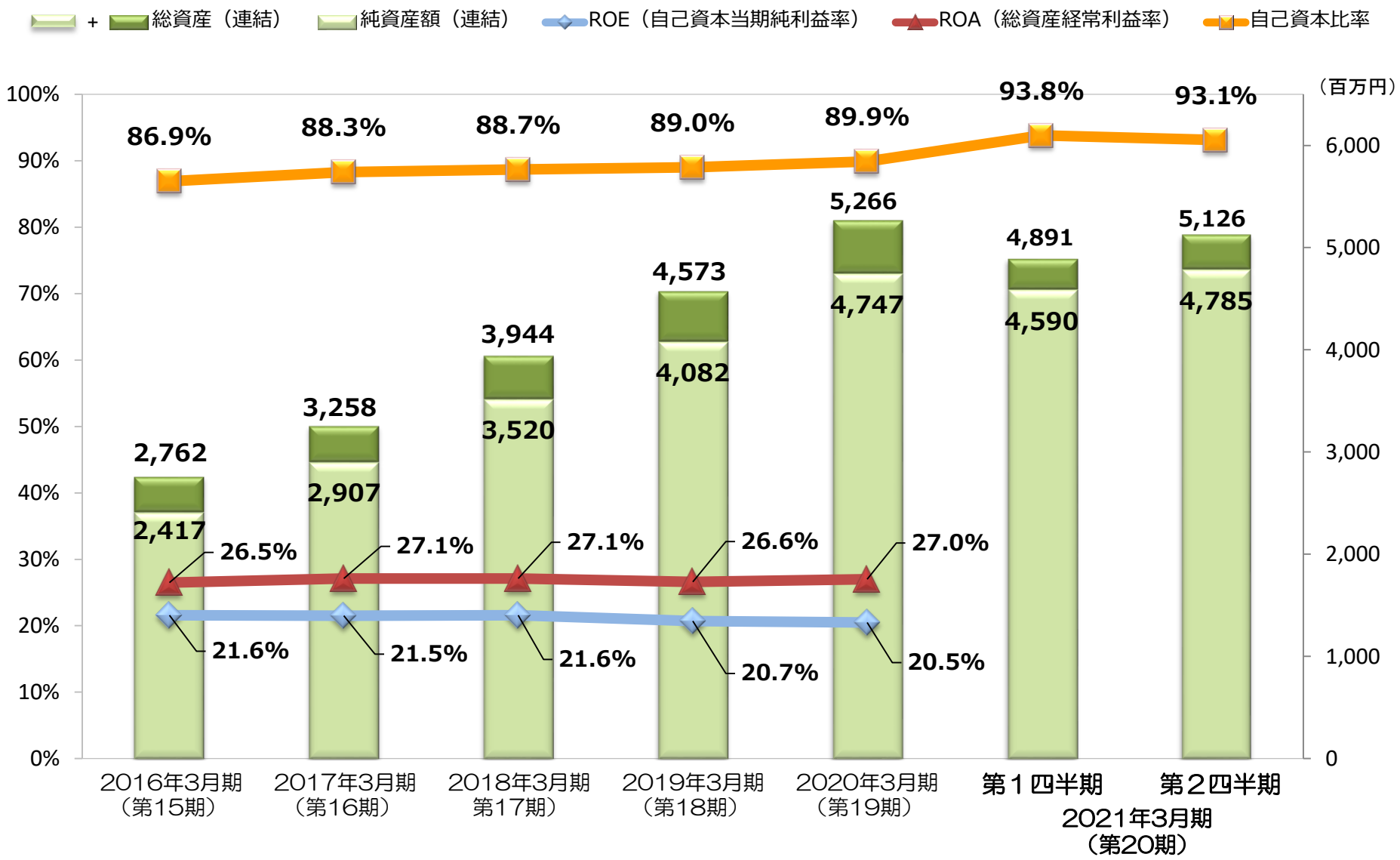






Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

資本状況(ROE及びROA等)の推移



Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

IRに関するお問合せ
管理部　06-6486-3929
management@ebase.co.jp

eBASE Copyright(C) eBASE Co.,Ltd. All Rights Reserved